

## 令和3年度第2回 長崎大学認定再生医療等委員会議事概要

- 一 日 時 令和4年3月14日（月）16：10～16：20  
二 場 所 第一会議室（中央診療棟2階）  
三 出席者 梅田委員長、長井委員、蒲原委員、川島委員、福崎委員、飯田委員、山下委員  
四 欠席者 三浦委員、池松委員  
五 議 事

### 1. 再生医療等提供計画にかかる審議について

#### (1) 多血小板血漿を用いた難治性皮膚潰瘍治療（多血小板血漿処置）

【責任者：医歯薬学総合研究科 形成再建外科学 田中 克己

再生医療等提供機関：国立大学法人 長崎大学病院

委員会が申請を受け取った日時：令和4年2月28日】

【技術専門員：長崎大学 住田 吉慶 准教授】

責任者の代理である形成外科 土居助教から具体的な治療計画の内容について説明が行われ、PRP 療法についてはすでに保険収載されている処置である点、使用する機器についても薬機法の承認済みである点が確認された。

また、技術専門員評価書において審査の際確認が必要と意見があった、PRP の保存期間の設定等の点について、長井委員より特段問題はないのではないかとの意見が述べられた。

以上をふまえて審議した結果、全会一致で「再生医療等提供基準に適合しているため、再生医療等を提供して差し支えない」との結論に至り承認された。

#### (2) 自家多血小板血漿を用いる歯槽骨萎縮症に対する骨増生の医療

【責任者：医歯薬学総合研究科 顎口腔再生外科室 朝比奈 泉

再生医療等提供機関：国立大学法人 長崎大学病院

委員会が申請を受け取った日時：令和4年3月10日】

責任者の退職に伴う変更申請であり、特段問題がないとの結論に全会一致で至った。

以上